

鹿児島県甑島（こしきしま）の海岸清掃　（2024.7.14）

【認定NPO法人 日本を美しくする会】

清風掃々 52

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく

「清風掃々」第52号
二〇二五年三月発行（年四回発行）

〒一六〇－〇〇二二
東京都新宿区西新宿六－一二－六－六〇一
TEL〇三－六三〇四－五八八〇
FAX〇三－六三〇四－五九九〇

発行／認定NPO法人 日本を美しくする会
編集／清風掃々編集室



ホームページ

Webマガジン

イラスト作者　裏表紙　西山　英子さん
本　文　鈴木砂予子さん
青田　菜生さん
秦　由見子さん

●「日本を美しくする会」の理念

「掃除を通して心の荒みをなくし、世の中を良くすることが私たちの心願です」

人は、いつも見ているもの接するものに心が似てきます。目の前の汚れたものをきれいにしましょう。とくに人の嫌がるトイレをきれいに磨くと、心もきれいになります。トイレ掃除は、「自分を磨くための」一番の近道で確実な方法です。

すべては一人から始まります。家庭や学校、職場、地域で、一人からでも掃除を始めましょう。そして仲間を増やしましょう。掃除をする人は汚さなくなります。

「一人の百歩より、百人の一歩」。人々が毎朝一斉に身の回りを掃除したら、日本中に心地よい風が吹き、穏やかな一日が始まります。そうなれば人々の心が美しくなり、日本はそして世界はかならず良くなります。

当会は2022年、〝SDGs宣言〟をしました。
本誌を読まれ、廃棄またはリサイクルに出されようとされる方には、「資源有効利用」のために他の方にお渡しいただけませんか。



「清風掃々」を手にされた方へ
どうぞ、どのページからでもお読みください。

【編集後記】

▼甑島海岸清掃

・「自身最後の活動の場として、私財をなげうって臨む覚悟です」にはしびれました。

・海洋ゴミ、特に廃プラの問題は深刻で、みなが知っておくべきことです。

▼さかえや

・旅館甲子園2回優勝はすばらしい快挙です。ユーチューブは感動的で、多くの人に見ていただきたいです。

▼奥能登災害ボランティア

・進まない復興に胸がいたみます。

・現地で頑張っておられる方々のご尽力に頭が下がります。

▼呉掃除に学ぶ会

・300回の歴史には、近隣の会や学校の先生とのよい連携があったのですね。

▼ユースチャンネル

・今号は多賀城の小学生です。子どもさんの感想にはいつも心洗われる気がします。

▼SDGsと経営　中田宏様

・4回連載最終回。一番驚いたのは、中田さんが毎回原稿納期をきっちり守られ、しかも文章の校正がほぼ無用だったことです。5年編集してきて、このような方はただお一人です。

▼私の掃除履歴書　植木政行さん

・「積小為大」の教えが、植木さんの米寿の生き方をあらわしているとわかりました。

・揚子社長のエールも心がこもっていました。益々お元気で。

▼川柳　心の散歩道

・ワンポイントは意外で、なるほどと思うアドバイスでした。

（縄田良作　140-0014 東京都品川区大井1・16・1・2302）

清風掃々 第52号　2025年３月発行（年４回発行）	
発行　認定NPO法人　日本を美しくする会 〒160-0023　東京都新宿区西新宿6-12-6-601 電話 03-6304-5880　FAX 03-6304-5990 Eメール　nihonsouji@souji.jp ホームページ https://www.souji.jp/	発 行 人　利　哲雄 編 集 人　縄田良作 印刷製本　晃南印刷株式会社
賛助会員 個人 年間 1口 1,000円（3口以上） 賛助会員 法人 年間 1口 10,000円（1口以上） 口座名 特定非営利活動法人　日本を美しくする会	1.ゆうちょ銀行から 口座記号・番号：10030-44442691 2.ゆうちょ銀行以外の金融機関 店名：008 預金種目・番号：普通・4444269
＊ご入会は、まず事務局に連絡頂き、こちらから指示を差し上げてからのお振込みをお願いします。	

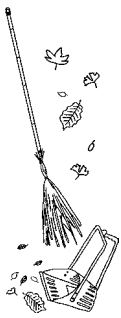
認定NPO法人
日本を美しくする会

清風掃々

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく

52

特集
甑島（こしきしま）「長目の浜」海岸清掃
掃除とはがきと「旅館甲子園」
奥能登災害ボランティア
第300回呉掃除に学ぶ会
ユースチャンネル（4）トイレそうじで思ったこと
トイレ掃除
SDGsと経営
行政主導のゴミ削減「横浜G30」（4）
私の掃除履歴書
〝鐵〟商売と掃除、米寿の人生
訃報
鍵山秀三郎様
続掃除道
なぜ教師になろうと思ったの
とんぼろ掃除に学ぶ会　冨吉 袈裟右衛門　2
春蘭の宿さかえや（長野県）……　8
日本を美しくする会　関西ブロック有志 …　12
中村　隆行（広島県）……　16
鹿野　旦陽（東北ブロック大会in多賀城小学校）…　18
内海　七音 ……　19
参議院議員　中田　宏 ……　20
植木　政行（植木鋼材㈱会長）……　24
……　28
市岡　良庸（宮城県）……　30
ちいき通信……　31　川柳こころの散歩道（13）　…　36
会の名簿……　37　ひろば ……　40



絵　鈴木砂予子

特集

甑島（こしきしま）「長目の浜」海岸清掃

とんぼろ掃除に学ぶ会
冨吉（とみよし）袈裟右衛門（けさえもん）

鹿児島県の串木野新港から45㎞、フェリーで片道75分の東シナ海に浮かぶ甑島。

ここで一人、耕作放棄地の再生と、景勝「長目の浜」の海岸清掃を始めた人がいます。この冨吉袈裟右衛門さんの「志」に賛同した人々が集まり、海岸清掃をおこないました。大量の漂着ゴミを見て、大きな問題意識を持ちました。

（取材　編集室）



甑島について

海岸にはウミガメが上陸し、カノコユリ（写真）の自生密度が日本で最も高い地として有名です。人口は、１９５８年の２４７４４人をピークに下降し続け、２０２３年は３３１３人。14歳までが２４３人（7％）、65歳以上の高齢者が半数以上を占め、高齢化・過疎化が進んでいます。

主な産業は、水産業、農林業、観光業ですが、過疎化に伴い耕作放棄地が増えています。

甑島には約8千万年前の白亜紀の地層があり、国内で初めて恐竜ケラトプスの化石が発見され、縄文土器、弥生土器も多数発掘されています。江戸時代は薩摩藩の直轄地となり、南蛮貿易の中継基地でした。

今回の会場「里集落」は、海流などにより運ばれた砂や岩が集まって海面上に現れた陸繋砂州（トンボロ）の上にあり、函館や串本と並ぶ日本三大トンボロの一つです。

景勝地「長目の浜」は、里集落から6㎞のところにある観光スポットです。薩摩藩主島津久光公が景観をほめて、「眺めの浜」と命名したことが由来とされ、一帯は２０１５年国定公園に指定されました。遠目には美しい景観なのですが…。



第1回年次大会

□日時　２０２４年7月14日
　活動6時半～8時半
　討議11～15時
　交流会17時～
□場所「長目の浜」「里公民館」
□参加　45名（島民9名、島外36名
　うち九州大学4名）
□ゴミ回収（45ℓ袋）　産業廃棄物
　１３０袋、一般ゴミ30袋

経緯と目的

冨吉さんは、２０２２年、漂着ゴミで溢れている長目の浜（写真）を目にして、約3㎞の海岸清掃をひとりで始めました。甑島の農業と掃除の友人が共感し、翌年2月「とんぼろ掃除に学ぶ会」「とんぼろ海掃隊」を発足。

毎月一回海岸清掃をおこなっていますが、ゴミは海岸の石や砂に埋もれており、拾えるゴミは拾っても拾っても、減る実感はまったくありません。このたび、島外の人に実態を見てもらい、進め方を考えたいと、年次大会を企画しました。

活動

長目の浜の中心部「貝池駐車場」を拠点に予定しましたが、前夜から雷を伴う大雨でした。6時には小ぶりになったものの、道路水没により場所を田之尻展望所下の海岸に変更し、式次第に沿って進行しました。

開会式、体操、注意事項、リーダー紹介の後、海岸へと降りました。その海岸線に広がるゴミ、ゴミ、ゴミ…折り重なるように積み重なった漂着ゴミは想像を絶するもので、言葉を失う同志道友が多くいたと思います。写真と後の参加者感想をご覧ください。

討議　里公民館にて

・冨吉さん挨拶

「皆さんに参加していただき、千人力を得た思いがします。九州大学さんとご縁をいただき、3月、5月に調査していただいた甑島再生の発表があります。人口減少が続き、5年後には５００人を割るとの予測もあります。役所にも島を知る人が少なくなっています。

これを何とかくい止めたく、海岸清掃を通じて島に注目していただきたい思いがあります。再生の拠点と

して、島民・観光客の交流の場をつくってはと思っています。自身最後の活動の場として、私財をなげうって臨む覚悟です。皆さんからご意見をいただきたい」



・「九州大学人間環境学研究チーム」構想発表　担当 志賀勉准教授

要旨「里港近くの旧溝上邸を島民、観光客の交流の場にしたい。コンセプトは、『島民のくつろぎの場、観光客が情報を得る場、甑島に来た思い出の場、甑島の歴史』。

1階を交流スペース・歴史資料館・観光案内・カフェ・野菜販売所・ベンチ、海に行ける道、痕跡ギャラリー・資料館（流木や玉石垣を活用）、2階は宿泊スペース、テラス…」

・グループ討論（参加者感想に含む）

冨吉さんの思い

「博多駅早朝清掃」の代表世話人、その活動は『清風掃々』第49、50号特集で紹介されました。

1962年鹿児島県生まれ。10歳で農業をはじめ、青年期に建築士、水産会社経営再建などに携わる中で苦難に出逢い、宮島弥山に入山・修行。鹿児島まで歩いて帰る途中、「命ある限り、人として、人様のお役に立つ生き様を貫こう」と志を立てます。

農業再生のための法律や営農指導を学び、2004年NPO法人「楽農人」設立（43歳）。微生物による土壌改良剤を開発し、全国の耕作放棄地の再生、農業再生に取り組んでいます。

決意表明　2022年12月12日

1990年、初めて甑島を訪問した際に目にしたカノコユリに目を奪われました。1996年から甑島で農地再生をおこなっていましたが、10年目に福岡に転居。

その後、日本各地で土作りのお手伝いをさせていただき、16年経た今、ご縁ある甑島に戻ってきました。私も60歳を迎え、残された10年で、人生の集大成としてこの地の農地再生にお役に立ちたく、これは「楽農人」の趣旨「古き良き時代の日本再生」でもあります。

また、この美しい島の環境整備にも取り組みたいです。観光の要所長目の浜は、漂着ゴミで見るも無残です。長目の浜からゴミがなくなるまで活動し続けたい。

日本の縮図こしき島。日本一きれいな長目の浜を目指して―

参加者感想

①感じたこと、気づいたこと

・災害でも起きたのかと錯覚するほどです。地面の奥深くから積み重なって地層になっています。

・ゴミの多くは外国からの物です。

・流木、浮き輪・網・発泡スチロールなどの産業廃棄物、ペットボトル、プラスチックが多く、異臭が漂い生態系に深刻な影響を与えています。

・行政は問題を放置しています。ゴミの大きさ、足場の悪さ、国定公園指定による制限などが、回収の障壁です。環境に配慮しつつ大量に回収する仕組みが必要では。

②今後の対策案など

・重機、運搬用トラックを使用。そのために遊歩道を兼ねた運搬用道路を敷設する。

・海側から船でゴミを回収する。

・流木は浜辺で燃やす。また行政が回収に責任を持つ。

・ボランティアを募集。SNSで発信、イベント開催、参加を後押しする税制優遇・ポイント制などの導入。島外から人が集まれば、行政や島民の人も関心を持つ。

③その他

・島民の方、特に90代の方がゴミを拾われていて感動した。

・環境実態を学術調査し、実績を広報。環境教育の場として、学校に活用。海外にも発信。世界が力を合わせて取り組む課題です。



（811-2247 福岡県糟屋郡志免町向ケ丘2・4・3）

【解説】　編集　編集室

プラスチック汚染の現状

「プラスチック汚染は、いまや〝破壊的〟なレベルに到達した」

2023年国連報告書が、深刻な懸念を表明しました。プラスチックは安価で耐久性に優れる一方、自然界で極めて分解が遅いために、今や世界の脅威になっています。国際的対策は進まず、日本では意識も高くない現状を考えます。

（参考　Wikipedia等、数字は研究により違うために、平均的値を挙げています）

世界の状況

年間3億6800万㌧（2019年）のプラスチックが生産されています。人類史上プラスチック累積生産量は83億㌧、廃棄量は63億㌧。

世界のプラスチックゴミ（以下プラゴミ）の処理は、「不適切処置が22％、埋め立て50％、焼却19％、リサイクル9％」との報告があります。特に管理状態が不十分な途上国では不適切処理が多く、このうちの800～1000万㌧が海に流出していると見られています。

自然界での分解年数は、発泡スチロール50年、プラ飲料ホルダー400年などと推定されています。近年の生産量激増に応じて廃棄量も急増、甑島の海岸であの惨状ですから、世界の海には膨大の量のプラゴミが、浮遊・堆積していると考えられます。

なお、先進国はプラスチック廃棄物を、長期・大量に発展途上国へ輸出し、それらの一部が野外で焼かれたり環境に放出されるなど、不適切処置されているという現状もあります。

日本の状況

日本は、プラゴミ発生国としては世界最悪ランクにあります。廃棄量は823万㌧（2021）で、一般廃棄物が51・5％、残りが産業廃棄物です。

日本の問題は、家庭から出る一般廃棄物のうち77・4％が包装材で、特に食品包装材が多いことです。飴玉一個から野菜などもトレイやラップで個別・多重包装されており、この「過剰包装」文化は世界的にも批判されています。

また、一人当たりの年間プラゴミ発生量は70kgと体重を上回り、これは世界第2～5位の間を推移しています。アメリカは127kgで、抜きん出て1位です。

プラスチック汚染の問題点

海洋などに排出されたプラゴミは、波や太陽光により細かく砕かれて「マイクロプラスチック」となり、有害化学物質も含まれるため、さまざまな問題を引き起こします。主なものを2点挙げます。

まず、**生態系・海洋生物への影響**です。カモメ、クジラ、魚などは餌と誤認して食べ、胃がプラスチックで満たされ、餓死または病死した事例は多くあります。



死んだアホウドリの雛
胃内容物に、親がエサと間違えて与えた
プラスチック海洋ゴミがある（2009年9月）

次が、**人体への影響**です。マイクロプラスチックに含まれる有害化学物質は、生物に蓄積し、食物連鎖を通じて人類にも有害な影響を引き起こす恐れが指摘されています。

海洋だけでなく、陸地の土壌中のマイクロプラスチック汚染も大幅に増加しており、人間の健康に影響を与える可能性があります。

国際条約

2022年ケニア・ナイロビでの第5回国連環境総会で、初めて「プラスチック汚染を終わらせる法的拘束力のある国際約束に向けて」決議が合意しました。

その後5回、政府間交渉委員会が持たれ、2024年11月末に1週間、韓国釜山で最後の会議が開催されました。しかしながら、対策を求める声は切実な一方、生産量の規制を受ける産油国との意見の隔たりは大きく、合意にいたりませんでした。

日本人の問題意識

環境保護団体グリーンピースの2024年4月発表の「プラゴミ汚染に関する国際調査」で、日本は多くの設問で最下位となりました。日本や米国、中国、ドイツなど19カ国の約1万9千人対象。

設問「汚染防止のためプラスチックの生産量削減が必要」に対し、19カ国全体は82％に対し、日本は68％で最下位でした。その他「使い捨てプラ容器を禁止すべきだ」の設問でも最下位で、グリーンピース・ジャパンは「プラゴミ汚染に対する日本人の問題意識の低さが浮き彫りになった」としています。

掃除とはがきと「旅館甲子園」

長野県　春蘭の宿さかえや

「温泉に入るお猿」で知られる信州渋温泉、ここにある旅館「さかえや」は、掃除とはがきの実践をおこなっており、過去「旅館甲子園」で2回優勝しています。

（取材　編集室）



お掃除とハガキに救われた

さかえや　堀内（ほりうち）勇人（ゆうと）

私は板前になりたくて、２０１２年高校を卒業し、さかえやに入社しました。小さいときから勉強が苦手で、高校生の時のあだ名は「バカ男」でした。そんな私でしたので、入社してからも仕事ができず、先輩から毎日叱られていました。

そして入社８か月ころ、料理長から「出ていけ」と怒られ、実家に帰りました。私は社会で通用しない人間なのだと落ち込んでいましたら、その夜湯本晴彦社長から、「もう一度頑張る気があるなら戻ってきな」と電話がありました。

こんな私を見捨てず、もう一度チャンスをくれた社長のためにも何かを頑張ろうと、社長が勧めてくれた「はがき」を、毎日書きました。

入社間もなく、コンサルタントだった静岡掃除に学ぶ会の杉井保之さんが、トイレ掃除を教えてくださいました。２年後の２０１４年９月、社長から「鍵山塾」に誘われ、新宿街頭清掃を体験しました。

当時20歳で、先輩方から「たくさん拾ったね」「若いのに頑張っているね」などと声をかけられ、「こんな私でも褒められた」と、今まで味わったことのない喜びを感じました。

翌月、「小布施掃除に学ぶ会」でトイレ掃除をしました。小布施も温かい方ばかりで、素手の掃除に抵抗はありましたが、きれいになる喜びと皆さんの温かさにより、もっとお掃除がしたいと思うようになりました。

社長に「さかえやでもみんなでお掃除がしたいです」とお願いし、翌11月湯田中駅のトイレ掃除を社員みなですることになりました。それ以来、お掃除はさかえやの社員教育の一つとなっています。

お掃除を続けてきたお陰で、お掃除のマネージャーという、入社時には想像もできなかったお役をいただきました。はがきも１万枚くらい書きました。今も仕事で迷惑をかけることがありますが、誰にでもできる「掃除」や「はがき」を一生懸命取り組み、続けてきたことが唯一の誇りです。

大げさではなく、私は「お掃除」と「はがき」に救われました。鍵山さんや、杉井さん、社長には心から感謝しています。そして、入社間もないころ、未熟な私と真剣に向き合い叱ってくれた料理長がいたからこそ、自分の至らなさと向き合い努力できたと思っています。

まだまだ未熟な私ですので、鍵山さんの「凡事徹底」という言葉のように、これからも掃除やはがきを誰にもできないくらい徹底してやっていきたいです。私は「さかえや」に入社し、自分の活かし方を学び、誰もが輝けることを学ばせていただきました。

周りの方が私を救ってくれたように、家族や同僚はもちろん、周囲の方々の笑顔と優しさが増えるよう、生きていきたいと思います。

さかえやの活動

フリースクール

２０１２年ころ、引きこもりや非行少年、養護学校の生徒などを受け入れ始め、２０１５年、正式にフリースクールを開校しました。

働きながら、日程を調整して授業を受け、高校卒業に必要な単位が取れるというものです。

湯本社長は「われわれの原点。彼らがいなければ今はなかった。絶対にやめてはいけないと思っている」と言います。

掃除に学ぶ会

湯田中駅などのトイレ掃除や小布施掃除に学ぶ会などに参加しています。



ハガキ

さかえやで「はがき人の集い」を毎年やっていました。コロナで中断。

研修

おもてなし研修やマネジメント研修などを、年に1～2回、外部にもオープンで開いています。

歳末募金活動

社員が、児童養護施設や被災地支援のため、旅館の前で地元の人や前を通る宿泊客に募ります。



【旅館甲子園】

インバウンド急増の一方、宿泊業の現場では、労働人口減少に加え、労働時間や賃金などの問題もあって働き手が不足しています。

旅館甲子園は、「人材育成」「地位向上」「労働生産性向上」などのテーマで輝く宿に注目しました。

これを一般の人にも知ってもらい、業界のイメージアップ、働き手不足解消につなげたいと思います。

全国1350旅館の中から87旅館を推薦し、1次審査で18軒に、2次審査を通過した5施設が競いました。その結果、長野県渋温泉「春蘭の宿 さかえや」が第2回（2015年）に続き、2回連続のグランプリに輝きました！

（2017年第3回主催者挨拶など編集）

「春蘭の宿 さかえや」

第3回旅館甲子園のプレゼン

「〝おもてなし〟とは、お客様のことを思って喜んでもらう提案をすること」

（2年目フロント女性）

「主人の誕生日記念に泊まりたい」と電話がありました。私は、リニューアルしたお部屋を勧めてみました。すると「ずいぶん料金が上がるのね」と言われましたが、そこに決めてくださいました。

私はお勧めした以上、お部屋の飾りつけやお掃除を一生懸命やりました。ご夫妻がお帰りになった後、奥様からお手紙をいただきました。

「主人と一緒にあと何回誕生日を祝えるかわかりませんが、○○さんのお陰で幸せな誕生日になりました…」と。私は嬉しくて涙が出ました。おもてなしとは、お客様のことを思って喜んでもらう提案をすることであり、だからこそお客様のために一生懸命になれるということを学びました。

「会社の売り上げは誰でもつくれる」

（接客係女性）

地元の農家さんと、お土産の〝しぶざるバームクーヘン〟などをつくりましたが、館内では月に30個くらいしか売れませんでした。そこで地域のお店に、販売のお願いに回りました。断られることが多く、お店に入るのが怖かったです。でも、私たちが長野電鉄湯田中駅のトイレ掃除をするのを見ていた人がいて、「うちで売ってあげるよ」と言ってもらえました。とても嬉しかったです。今ではコンビニや道の駅などで、月に千個売れています。

私は、売り上げは営業の人がやるものと思っていましたが、私たち裏方でもできるとわかりました！

湯本晴彦社長

第2回に優勝しましたが、とても優勝に値する旅館ではないと感じていましたし、苦しい経営も変わりませんでした。第3回に再び挑戦しようと、皆で決算書の読み方など、経営の勉強をしました。

私は、大事なことに気がつきました。問題があると思っていた社員が、実はとても会社を支えていてくれているのだとわかったのです。

社員はみな、人に言われてではなく、主体性とやりがいをもって成長しており、嬉しく思います。

もう一つ嬉しいことがあります。私の弟は障がいがあり、15年以上引きこもり、何度も警察のご厄介になっていました。しかしさかえやのスタッフの温かいお世話により、今はさかえやで働いています。こんな日が来るとは夢にも思いませんでした。実はその弟がこの会場に来ています。（拍手）旅館甲子園で、弟もさかえやも変われました。

本当にありがとうございました。



第3回旅館甲子園優勝（2017.2.22）

奥能登災害ボランティア

日本を美しくする会 関西ブロック有志

2024年元日に地震、9月に豪雨が石川県能登地方を襲いました。このたび日本を美しくする会の有志が、災害ボランティアに行きました。進まない復興の現状と、献身的に支援している現地の人々に触れ、感じることの多い活動でした。

能登半島地震と能登半島豪雨

2024年1月1日16時10分、石川県珠洲市の地下16㎞で発生した能登半島地震。規模はマグニチュード7・6、輪島市などで最大震度7、死者462人（うち災害関連死235人）、行方不明3人（2024年11月26日現在）。海底部が最大4m隆起し、輪島市の海岸沿いの国道249号は通行不能で、隆起した海岸の上に迂回道路を仮復旧。

さらに、復興途中の9月21日から23日にかけて、台風14号が変化した温帯低気圧と線状降水帯により、集中豪雨が発生。死者16人、土砂流出は約1900か所におよび、当地では地震と豪雨の苛酷な二重被災となりました。

日本を美しくする会の支援

当会は被災地支援を呼びかけ、皆さま方から総額2807万9887円の義捐金をお預かりしました。6月25日、利哲雄会長が現地に赴き、重蔵神社様、朝市の輪島市本町商店街振興組合様、輪島漆器商工業協同組合様の3か所に各70万円を、また森川和重北陸ブロック事務局長を通じて50万円を北山達朗氏（前七尾掃除に学ぶ会）にお渡しし、七尾高校便教会とともに復興支援に使っていただくことにしました。

このたび、本部と下正晴関西ブロック長で相談し、関西からの災害ボランティアを計画しました。播磨掃除に学ぶ会の木南一志氏から、富山県倫理法人会相談役、石川とおやべ掃除に学ぶ会の片山工業（株）片山孝志氏を紹介いただき、11月2日に計画を実施。バスチャーターに義捐金を使用しました。

■概要

□日時　2024年11月2日
　9時～15時（実働約4時間）

□場所　旅館「ホテル海楽荘」
　珠洲市真浦町

　ボランティア拠点　輪島市ふるさと体験実習館（曽々木ボランティアベース、運営（一社）震災復興子ども支援代表理事 佐渡忠和）

□参加　35名
　（関西ブロック20名、当日15名）

■スケジュール

・11月1日(金)JR鶴橋駅22時発
・11月2日(土)8：10ボランティアベース着。9：00移動（マイクロバス）。9：15～12：00活動。
　昼食　移動（マイクロバス）
　13：30～15：00活動。
　15：15 ボランティアベース集合。
　16：00現地発→18：45金沢駅着
　夕食と入浴。22：00出発
・11月3日(日)5：10解散

■注意事項

安全長ぐつ、ヘルメット、水は各自持参、現場にトイレなし。現場の写真撮影禁止、泥対策（ボランティアバスを汚さないよう、マイクロバス送迎、乗車時に高圧洗浄）

旅館「ホテル海楽荘」について

（読売新聞オンライン9月30日　編集）

「海楽荘」を経営する池田幸雄さん(70)と妻真里子さん(69)。海楽荘は幸雄さんの父が50年前に始め、間もなく2人は結婚。幸雄さんの人柄にひかれ、毎年宿泊客は多かった。

元日の地震では旅館のガラスが割れ、外壁が崩れた。1月電気が復旧、2月には復興工事の作業員やボランティアのために宿泊営業を再開。「へこたれておるわけにはいかんね」と、温かい料理を提供し、昼にはおにぎりを持たせた。断水は続いているが、10月に入浴を再開する直前だった。

激しい雨がたたき付けていた9月21日、建物の前を物置と軽ワゴン車が流れていた。驚いて2人で玄関に向かうと、突然背後から濁流が流れ込み、体ごと外へ押し流された。

「お父さん、どこー」。向かいの公衆トイレの柵に引っかかった真里子さんが大声で叫ぶと、すぐ近くの松の木にしがみついて、左手を上げる幸雄さんが見えた。真里子さんは、わずかに弱まった流れをかき分けて助けに向かい、右手を懸命に伸ばした。あと10㎝。再び強い流れが押し寄せた。真里



子さんは松の木につかまったが、幸雄さんは見えなくなった。4日後、幸雄さんは近くの岸壁で遺体で見つかった。

参加者のレポート

京都掃除に学ぶ会 秦由見子

何かしたいけれど一歩踏み出せずにいました。そんなとき、下ブロック長より、ボランティアバスが出ると聞いて、早速申し込みました。

「ホテル海楽荘」は、珠洲市と輪島市町野町の境にある、風光明媚な海に面した旅館です。地震で半壊し、電気も水道もない中、復興関係者のお世話をされていました。しかし、10月の入浴再開予定の矢先、豪雨でご主人がお亡くなりになりました。

奥様には、ご主人の夢であった旅館の再開が生きる拠り所です。その思いを、(一社)震災復興子ども支援の佐渡忠和さんが受け止められました。佐渡さんは、広島のお好み焼き屋をたたんで現地に移住され、そこに現地の片山孝志さんが献身的に協力されています。

私たち関西ブロック20名は、九州の団体と計35名で海楽荘に入りました。入り口にはご主人の遺影が飾られていました。1階は天井まで土砂と流木で埋まっていました。私たちは、ユンボが入らないトイレや台所などの泥を、シャベルでかき出しました。瓦礫を撤去し、思い出の品の仕分けも行いました。

水分を含んだ泥は重く、シャベル作業で力が尽きます。ぬかるみに足を取られ、作業は困難を極めました。そんな状況に心が折れそうになったとき、「声を掛け合っていきましょう!」と、バケツリレー方式に変えると、スムーズに進み始めました。一人だと厳しい状況でしたが、皆さんの前向きな姿勢や声かけに助けられ、普段以上の力が出たように思います。



活動は4時間でしたが、佐渡さんが目を赤くしながらお礼を言われました。理不尽なことに巻き込まれたとき、人としてどうあるべきか、傍観者ではなく自分で主体的に行動することを考える機会になりました。

下ブロック長や皆さま、本当にありがとうございました。

現地からのメッセージ

(一社)震災復興子ども支援 代表理事

佐渡忠和さん(72)

(2024年5月20日　NHKお好みワイドひろしま 編集)

元日の報道を受けて出発。道路は最悪の状況で、車が4輪ともパンク。ホイールだけで走りました。

2011年の東日本大震災をきっかけに、熊本地震、西日本豪雨など、災害のたびに広島のお好み焼きの店を休んで、被災地を支援し続けてきた佐渡さん。このたび大きな決断をしました。「今まで経験がないくらいボランティアが少ない。腰を据えた支援をしないと駄目だ」と、能登に移住すると決めたのです。

2011年の東日本大震災が転機でした。8月、「津波の映像が流れて、何かしようって思うでしょ。お好み焼きの鉄板持って、現地に向かいました」。

以来毎年、夏の2か月店を休み、被災地の保育園などでお好み焼きの炊き出しを続けました。お好み焼きを食べる子どもの笑顔が生きがいになっていったといいます。13年間で、全国10か所以上の被災地を訪れています。

(曽々木ボランティアベース　928-0206輪島市町野町曽々木カ4)

片山孝志さん(75)

9月豪雨の後、佐渡さんとご縁ができ、海楽荘に連れて行っていただきました。巨木が山積みで、旅館の中まで巨木が入っている凄まじい光景に衝撃を受けました。

「機械を入れないとだめだね」と話し合い、ユンボを探しました。見つかりません。富山県のリース会社に懸命にお願いして、ようやく調達できました。それ以来、片道3時間かけて毎週3回通うようになりました。

日本を美しくする会のご支援、誠にありがとうございます。復旧には長い期間がかかると思いますが、泥を除き大掃除をしてきれいにしてさしあげたいと思っています。その際はぜひ、多くの掃除に学ぶ会の方に来てほしいと願っています。

(939-1665富山県南砺市小山311)



第３００回呉掃除に学ぶ会

呉掃除に学ぶ会 中村（なかむら） 隆行（たかゆき）

□とき　２０２４年12月8日(日)
□場所　呉中央中学校
□参加　45名(生徒19、先生3、小学生3、幼児1、ＰＴＡ6名)



第３００回記念大会は、小中一貫校の呉中央中学校で開催しました。意識の高い幅広い層の人が参加しました。

作業はスムースに進み、乾式床のトイレはピカピカになりました。新旧の道具を組み合わせて使い、ある小学生は「スペースショット」を使って鏡磨きに熱中し、一人で奇麗にしてくれました。

家族4名の参加や、広島市、東広島市、山口県周南市の掃除仲間が来てくれ、十分なリーダーで丁寧な指導ができました。掃除の後は、ＰＴＡがつくってくださった豚汁をおいしくいただきました。

生徒、参加者の感想

・「壁を拭いたり、便器の中に手を入れて細かい汚れまで取ったり、普段しないところがキレイにできた。とてもすっきりしたし、やってよかった。これから学校のトイレをきれいに使って、きれいに掃除しようと思いました」

・「初めて隅々までやったけど、トイレだけでなく心まできれいになりました。トイレ掃除は、自分のためではなく、次に使う人のためにやると学んだ。トイレ掃除だけでなく、他の場面でも他人のことを考えて行動しようと思いました」

３００回の歴史

２００５年、鍵山秀三郎さんの講演会で、学校トイレ掃除大会の話が出て、市立白岳小学校のＰＴＡ会長佐々木一幸さんが役目を引き受けました。

翌２００６年4月21日、市立横路中学校創立１００周年で、広島掃除に学ぶ会の応援を得て、第1回を実施。その後代表世話人の佐々木さんは、小中高でのトイレ掃除を、原則月1回おこなってきました。学校の活動がないときは、旧海軍墓地のある長迫公園などのトイレ掃除をしてきました。

５年目に隣の江田島市の学校でトイレ掃除を始めました。２０１８年3月、第２００回記念大会。

２０２０年からはコロナ禍で、呉市繁華街に近接する駐車場を中心に夢拾い(ゴミ拾い)を続けました。

２０２４年、佐々木さんは中村隆行さんにバトンを渡しました。

＊

座談会　佐々木一幸・平原悦子・杉山美幸・中村隆行

(エピソード)

数年前江田島市大柿中学校で、男子生徒がとても汚れた小便器の水越を磨き上げ、見事にきれいにしてくれたことがありました。

私たちは彼の頑張りに感動しました。彼は、進学希望の広島ではなく、地元高校の野球部に進み、そこで部を引っ張って活躍しました。甲子園予選をいい所まで勝ち抜いて、新聞に載りました。

私たちは、物事にまっすぐ取り組む生徒は、他の分野でも成果を上げるのだと喜びました。

(３００回続いた理由)

まず、近隣の会との連携です。広島の会が呉の立上げを全面的に指導し、東広島の学校トイレ掃除では、広島―呉―東広島が協力して活動したことから、今も3会が密接に協力しています。

次が、学校関係者です。江田島市元教育長(元校長)小野藤訓先生は、呉の会発足2～3年後の、呉の中学校教頭時代に参加されて以来です。江田島に帰郷して校長になられて教育長在任(２０１９～２０２３年)中、江田島市の学校にトイレ掃除を広めていただきました。コロナ後の２０２３年江田島で活動が復活したのも先生のお力です。

第３００回の会場、呉中央中学校の坂田恭一校長先生は、元吉浦中学校の教頭先生で、トイレ掃除に対する造詣の深い方です。

(交流会など)

毎年4月、活動後に総会を開催。活動・収支報告をし、昼食会で懇親を深めます。毎年忘年会(新年会)では、設立時の話などで話が盛り上がります。

その他、鍵山相談役のビデオ鑑賞会や校長先生による掃除道の講演、食事会・茶話会などで近隣の会と交流しています。今後も、ますます活発に活動したいです。

(737-0003 広島県呉市阿賀中央4-1-13-705)

トイレそうじで思ったこと

東北ブロック大会in多賀城小学校
五年　**鹿野　旦陽**

皆さん、トイレ掃除と言われると、どのような印象を持ちますか？

おそらく、くさい、きたない、などが多いと思います。ぼくも最初はそう思っていました。

ですが日本には、日本を美しくする会という会があり、トイレ掃除や地域のゴミ拾いなど、人がやりたがらないこともやっています。

ぼくは、三回トイレそうじに参加しました。東北ブロックリーダー研修会に参加したときに、トイレそうじをする意味を知ることができました。「一、謙虚な人になれる、二、気づく人になれる、三、感動の心を育む、四、感謝の心が芽生える、五、心を磨く」ということで。

磨く

一回目は、汚い、くさいから、やりたくない、掃除させてもらってるって言っても、やりたくないことを自分からするっておかしいなと思いました。

二回目は、自分で行くと決めたけど 当日は、まだいやな気持ちがありました。でも、きれいになったトイレを見て、「心を磨いている。」ということを少し理解できたと思います。

三回目は、自分から行きたい‼という意志が芽生え始めて、とても良い傾向にあるなと思って、細かいところまで汚れが見えて、楽しくなって心だけでなく、集中力も磨かれているなと思いました。

新しいこの活動を通して、今までトイレそうじは、汚いしくさいからやりたくないと思っていましたが、ぼくがやりたくないことを今までは、だれかがやってくれていたことに気がついて、ぼくも、そのような行動に積極的に取り組めるようにしたいです。

トイレ掃除

二年　**内海（うつみ）　七音（なおと）**

今日僕は、母と一緒に多賀城小のトイレ掃除をしました。

家を出る前は、正直、

「せっかくの休みなので家でゆっくりしたいなあ～」という気持ちと、何で自分がトイレ掃除をしないといけないのかがわからず、めんどうだなという気持ちでした。トイレ掃除を開始して、細かい汚れや尿石の汚れ、床や、壁の黒ずみをスポンジやナイロンたわしなどの様々な道具で擦っているうちに、汚れが取れていくことが楽しくなって、もっときれいにしたいなと思うようになりました。

清掃後、きれいになったトイレを見てすっきりした気持ちになり、笛を吹きたくなるようなさわやかな気分になりました。今回、掃除後に昼食会があり、お腹が空いていた僕はあっという間に配られたお弁当を食べました。その後、多賀城掃除に学ぶ会の代表をされている小畑貞雄さんの東日本大震災の時の活動の様子をスクリーンで見ました。小畑さんは体育館で、被災された方々の使うトイレを自分の家も被災したのに毎日掃除をしたり、くつを並べたりしていたのがすごいと思いました。僕もトイレ掃除のほかにも町の清掃もして小畑さんのように心磨きをしていきたいと思いました。



2024・9・22東北ブロックリーダー研修にて

SDGsと経営

行政主導のゴミ削減プロジェクト「横浜G30」（4）

参議院議員　中田（なかだ）　宏（ひろし）

2002年（平成14）4月、横浜市長就任直後の施政方針演説で、方針の一つに環境行動都市構想を表明しました。施政方針演説は、行政トップが何を目指すのかを明らかにする最も重要な演説です。さらに、宣言だけではなく行動しなければ意味がありません。

ネーミング「横浜G30」

就任初年度、ゴミの再資源化・減量化策として市民による分別方式を決定しました。市民に協力してもらうためのキャッチフレーズが必要です。副市長、局長、担当者らとの活発な議論のなかで、〝ゴミゼロ運動〟とか〝ゴミ減量大作戦〟などが提案されました。しかし、ゴミゼロは現実の目標にはなり得ないし、ゴミ減量では漠然とした掛け声にしか聞こえません。

議論が出つくしたところで、私はG30はどうかと提案しました。Gはローマ字でゴミのG、英語ではGarbageです。30はゴミ30％減量という明確な目標を示します。

これに対し、「G30と言われても、市民は『何それ?』意味がわからない」という意見が出されました。私は、「市民から『何それ?』と感じてもらうことが大事。『ゴミを30％減量する』意味だと説明しましょう」と指示しました。G30を市民に徹底的に説明し、その意味が伝われば、再資源化・減量化は実現できるはずだと…。

3年間の徹底した大キャンペーン

2003年1月、行動宣言を発しました。「横浜はG30」　3年にわたる徹底した大キャンペーンの始まりです。〝横浜のような大都市で市民にゴミの分別をしてもらうことは無理〟という諦めは、分別の方法を伝えられないから、という理由でした。そこで時間と予算を十分確保して、3年にわたって伝えることだけに徹したのです。

私の口癖は「シャワーのように市民にG30を浴びてもらおう」でした。市営バスに乗っても市営地下鉄に乗っても、車内アナウンスでG30。駅で受け取ったチラシにG30。市長も区長も局長も課長も係長も、式典やあらゆるイベントでの挨拶は必ずG30。市広報誌やテレビなどの広報番組でもG30。3万人以上の市職員の名刺にもG30です。

テーマソングは横浜出身の人気バンド、クレイジーケンバンドが歌う「いいね!横浜G30」。街を走るゴミ収集車が毎日流し続けました。軽快なリズムのこの曲は、カラオケ店でも歌われるようになりました。とにかく、あらゆるところでG30というキーワードを発信し、市民から「何それ?」と思ってもらいました。そしてゴミを30％削減するための分別収集が始まること、そのスタートは2005年だと意識してもらうようにしていきました。



テーマソング「いいね!横浜G30」のボーカル、クレイジーケンバンドの横山剣さんと

さあ、分別開始!

2004年から各区のモデル地区で分別を先行実施し、他の町内会の方々に見に来てもらいました。あと半年、あと3か月、あと1か月、あと1週間とカウントダウンし、2005年4月、G30＝15種類の分別が全市域で始まりました。

同時に、廃棄物担当局の名称を環境事業局から資源循環局へと変更しました。出されたゴミを燃やして埋めるという行政から、ゴミを分別して再資源化する行政への転換です。

分別は、「缶」「瓶」「ペットボトル」、鍋やフライパンなどの「小さな金属類」、衣類やカーテンなどの「古布」、紙は「段ボール」「新聞」「紙パック」「雑誌・その他紙」、「乾電池」「スプレー缶」、それに衆議院議員の時に法案作成に取り組んだ容器包装リサイクル法に則った「プラスチック製容器包装」です。

これら以外では、生ゴミなどの「燃やすゴミ」とガラスや蛍光灯などの「燃えないゴミ」、合わせて14種類。最後の一つは家具などの「粗大ごみ」で、これは事前申し込み制で、計15種類になりました。

果たして、市民は毎日の生活の中で協力してくれました。それまで、人口の増加率以上にゴミの増加率が伸びていました。2001年度に比べ2005年度の横浜市は、人口が3・4％増えましたが、ゴミは33・9％（家庭ゴミは30・3％、事業系ゴミは38・9％）減りました。

翌2006年度は35・9％、2007年度は38・7％と減り続



市民による集積場所等での分別活動

け、ゴミは劇的に減りました。その結果、２０１０年度までにゴミを30％減らす目標を5年も前倒しで達成しました。

ポイントは市民意識の変化

大都市のゴミ減量の先例としては、埋め立て処分場が切迫した名古屋市があります。初年度10・4％、2年度目14・5％の減量でしたから、横浜市はその3倍減ったことになります。有料化する自治体もありますが、一時的に減ってもすぐリバウンドします。横浜市がそうならなかったのは、市民自身が毎日分別するなかで考え、行動するようになったからです。例えば、自家消費の過剰包装は断る、詰め替え商品を買うなどの行動をしたからです。

〝中間処理施設で作業員がゴミを分別する〟〝どこかで誰かがやっている〟というやり方ならば、市民は考えなかったことでしょう。横浜市民は、分別を前提にした消費生活をするようになっていました。

データにもはっきり表われました。G30キャンペーン期間中は、〝面倒なことが始まる〟〝市民サービスの低下〟などの意見が少なからずありました。ところが、市民の意識は明らかに変わっていました。

毎年横浜市が実施する市民意識調査「市政への満足度」への質問では通常は学校教育や公園、整備などの回答がありましたが、分別開始翌年の２００６年に「ゴミの分別収集リサイクル」が34・6％で初めてトップになったのです。何でも一緒くたに捨てる方が楽だったはずですが、それまでゴミ行政が満足度トップになったことなど一度もありませんでした。

ゴミ焼却工場7つが4つ稼働に

ゴミが減れば焼却施設も減らせます。横浜市には7つの巨大なゴミ焼却工場がありましたが、現在は4つしか稼働していません。改修費用１１００億円が不要になったうえに、休止した3つ分の人件費、操業コスト、管理費など、年30億円が不要になりました。大袈裟にいえば、未来永劫、毎年30億円が不要になったのですから、財政の健全化にも大きく寄与しました。

G30の成功は、市職員の頑張りがあったからこそです。資源循環局長は、当初反発もあった職員の先頭に立ってG30の制度を作り説明に努めてくれました。その結果、市職員がこの一大プロジェクトの市民への説明に尽くしてくれました。そして、３５８万人の横浜市民が協力してくれて、ゴミの再資源化・減量が実現できたのです。

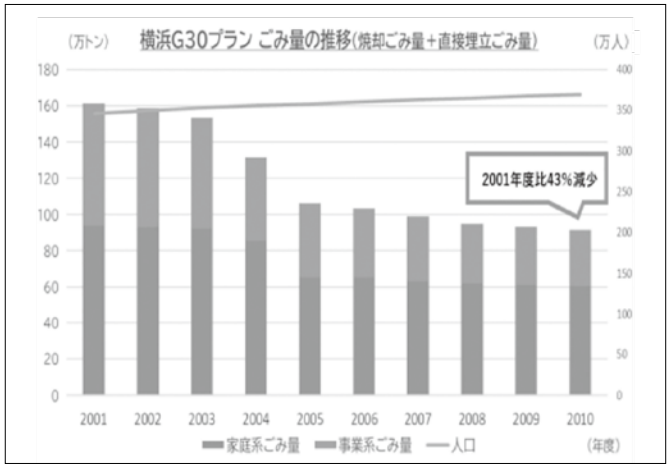
ちなみに分別開始の２００５年は私にとって市長1期目の最終年度でした。来年が選挙という年に市民に多くの負担を強いれば、2期目の選挙に影響しかねません。1年遅らせては、という忠告もいただきましたが、しかし市民は必ず協力してくれると信じていました。選挙に不利だからと改革を先延ばししていたらきりがないと、選挙前年にスタートさせました。

最後に

昨今の政治には、〝あれしてあげます〟〝無料にします〟などの政策が多く見られます。その結果、市民・国民のモラルハザード（道徳心の欠如）を生んでいないでしょうか。

ゴミで考えれば、地球環境を悪化させたくない、できるなら再資源化したいという、市民・国民の善意はあるはずです。私は、政治とはその善意を引き出す仕組みを作ることだと考えます。政治は良い公共づくりに大きな責任を負っています。しかしそれは、すべてを行政がやるということではなく、市民・国民とともにつくっていくことだと考えます。

脱稿直前に鍵山秀三郎氏が逝去しました。痛恨と哀惜の念ばかりです。お仲人、後援会長をお願いし、公私に渡って薫陶を賜りました。36年前、初めて賜った言葉「患難辛苦汝を玉とす」を噛み締めて生きてまいります。



「横浜市G30プランごみ量の推移」 横浜市資源循環局

私の掃除履歴書

〝鐵〟商売と掃除、米寿の人生

植木鋼材㈱
会長　植木（うえき）　政行（まさゆき）

栃木県宇都宮市の植木政行さん㊽、以後政行さん）は、20年間栃木掃除に学ぶ会の代表世話人をつとめ、昨年めでたく米寿を迎えました。政行さんの経営と掃除の足跡をたどります。

（取材　編集室）



就職先で学んだトイレ掃除

植木政行さんは１９３６年生まれ。宇都宮商業高校を卒業後、「10年勤め、１００万円貯めたら独立する」と決めて、東京日本橋の鉄鋼問屋に就職しました。

経営者に、営業に出たら必ずそこのトイレを使わせてもらうよう命じられました。「トイレがきれいな会社はお金の始末がよい」という理由でした。なるほどと、政行さんは勤務先のトイレ掃除に熱を入れるようになりました。

宇都宮で独立

８年勤めお金もたまってきた１９６２年、26歳で宇都宮に帰郷し、母の実家の一角を材料置場に一般鋼材や特殊鋼販売の「植木鋼材店」を創業。翌年奥様悦子さんと結婚、その翌年の１９６４年長女揚子さんが生まれます。

商売は、地場密着の小売りで、東京で仕入れた鋼材を注文に応じてオート三輪で配達するスタイルでした。そのうち土地を買い、事務所や倉庫を建て、顧客ニーズに合わせて加工の幅も広げ、「鐵のデパート」と呼ばれる今の業態になっていきました。

「積小為大」の植木鋼材

政行さんの座右の銘は、二宮尊徳が説いた「積小為大」です。「大事を成し遂げようとすれば、小事をおろそかにせず、目の前のことをコツコツおこなうこと」「1社20万円の取引先１０００社」をめざしてやってきました。

少量多種「一枚　一個　一本から」の小口商売、そして「今すぐ」「即日配送」のスピードです。トラック7台と専属ドライバーを擁し、10時までの注文は15時まで、15時までの注文は翌日午前中配送というサービスが売りです。

加工は、多様な切断や折曲ができる、バンドソー、シャーリング、プレス、ファイバーレーザー加工機など多くの設備を有し、大物から小物まで対応します。

大怪我がきっかけで「掃除」の道に

さて、政行さんが掃除の道に入った経緯についてです。１９６８年、32歳のとき倉庫で棚の解体作業中にその下敷きになり、恥骨骨折の命に関わる大怪我をしました。奇跡的に一命はとりとめ、1年後に復帰したときに「救われた命を社会のために役立てたい」と考えました。そして、ＪＲ宇都宮駅前のロータリーの掃除を始めました。

１９７７年ころ、長女の揚子さんが中学校に自転車通学するときに、制服のすそが草の露でびしょ濡れになっていました。政行さんは、日曜の早朝明るくなると、自宅から学校までの約3・5㎞の道路の草刈りをしました。そして草むらに落ちている空缶を拾い、市内で空缶を見つけると休日に拾い、これらを売って貯金しました。

このような政行さんを見た人たちが、宇都宮市に推薦し、１９８２年市長から「清掃功労者」感謝状を受けました。空缶の数約2万個、重さ約1トンになり、「空缶貯金」2万１４８１円を寄付しました。

政行さんは、こうした活動を一人で10年くらい続けていましたが、転機が訪れます。

「栃木掃除に学ぶ会」の発足

１９９７年、茨城県の友人から「掃除に学ぶ会」ができたので来ないかと誘いがありました。ここで初めてトイレ掃除を経験し、まだバリバリの現役だった鍵山秀三郎さんの率先垂範の姿を見て感動し、イエローハットの掃除研修にも参加し、掃除の道に入りました。ここで、２人の宇都宮の若者に出会いました。鈴木健夫さん（ヘイコーパック）と阿部真一さん（晃南印刷）です。

３人で「栃木掃除に学ぶ会」を発足。３か月後第１回「栃木掃除に学ぶ会」を、政行さんの娘さんがお世話になった市立横川中学校で開催します。

生徒や先生など学校側が１２０人、近県の掃除に学ぶ会からも大勢が参加し、総勢２５０人がトイレ掃除をしました。生徒ははじめ



は嫌がっていましたが、政行さんたちの姿を見て真剣に取り組み、横川中のトイレは2時間でピカピカに磨き上げられました。その後、栃木掃除に学ぶ会は宇都宮市内はもとより、佐野市、小山市など、県内全域の学校でトイレ掃除をおこなっています。

広がる栃木の掃除活動

活動は、学校以外にも広がります。政行さん一人で続けていた宇都宮駅前ロータリーの清掃は、発足1997年の10月から、同会の「TOCHIGIさわやかお掃除クラブ」として毎月活動しています。

2000年からは、オリンピック年ごとに「日光二社一寺世界遺産大会」を開催してきて、2023年から毎年開催となりました。2011年から「国道50立体交差」、2013年から「JR鶴田駅前」など、地域で活動が始まりました。

政行さんは、会発足の1997年から代表世話人を務めてきましたが、20年経過した2016年、原田孝之さん(小澤製粉販売㈱)に、若返り交替しました。

掃除道具の管理や運搬などは、植木鋼材さんとヘイコーパックさんが分担しており、発起した3人の企業さんがよく連携しています。会には若い人の参加が多く、活発な活動が展開されています。

創業60周年と社会貢献活動

植木鋼材は、2022年創業60周年を迎えました。コロナ禍の最中だったため、記念式典はおこなわず、お世話になった地域への恩返しにと、車いすを寄贈します。

その数210台。栃木県に50台、宇都宮市に50台、病院などに110台。大量の寄贈に対して、県知事、市長から感謝状が直接渡されました。また「60周年記念誌」の発行、政行さん自らの銅像を会社入口に建立しました。

掃除活動だけでも大きな社会貢献ですが、このような福祉支援、さらに2012年からは年一回のお客様や地域への感謝を込めて「感謝祭」を開催しています。

植木鋼材の今後

政行さんの奥様悦子さんは、専務として政行さんをしっかり支え続け、また2012年には、長女の揚子さんが社長に就任しました。

揚子さんは、学校の先生になりたかったそうですが、主としてBtoBの〝鉄〟の商売に対し、新しい視点でBtoCのビジネスを進めています。

地元には、釘を使わない木工技術の結晶「鹿沼組子」があります。この伝統模様を、ファイバーレーザー三次元加工機を使ってデザイン性と機能性を備えた「鉄のオブジェ」をつくるのです。たとえば、屏風(写真)や灯ろう、アクセサリー、コースターなどです。

これは自社ブランド「maasa」(マーサ)として、2023年には東京ビッグサイト、2024年パリの展示会に出品し、好評を博しました。同社の玄関を入ると、ショールームに多くの美しい製品が展示されています。



揚子社長も、栃木掃除に学ぶ会および社内の掃除活動に熱心で、政行さんの足跡をたどり、立派な経営者をめざしています。

揚子さんから政行さんへ

父の奉仕の精神は徹底しており、89歳の今も「あと10歳若ければここを掃除したい」と落ち葉で汚れた街並みを見ています。

「誰かのために」と喜んで働くことが好きな父。寒い中での掃除を楽しむことができるようにと移動湯沸かし器を作るアイディアマン。そのような愛ある父が、いつまでも人生を楽しんで過ごせるようにとの一念でいます。

父に代わり、私たちが住む街を綺麗に整えていきたい。

掃除は、心を整え心を磨くことで、働く環境を整えます。それが経営の基本だと、父の姿から学ばせていただいています。

いつまでも元気でいてくださいね。

(321-0111 栃木県宇都宮市川田町804)

訃報



追悼

鍵山秀三郎様

2025年

1月2日ご逝去。

享年91歳。

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます。

鍵山秀三郎様略歴

西暦	和暦	年齢	できごと
1933	昭和８	0	8月18日東京市生まれ
1952	昭和27	19	岐阜県立東濃高校卒業
1953	昭和28	20	デトロイト商会入社
1959	昭和34	26	2月1日結婚
1961	昭和36	28	10月ローヤル創業
1963	昭和38	30	会社で徹底した掃除始める
1990	平成２	57	複写ハガキ書き始める
1991	平成３	58	11月恵那はがき祭りで田中義人氏と会う
1993	平成５	60	11月第１回掃除に学ぶ会(岐阜 大正村)
1994	平成６	61	『凡事徹底』致知出版社
2015	平成27	82	10月16日脳梗塞
2025	令和７	91	逝去

参考　『やっておいてよかった』凡事徹底の80年　PHP研究所（2013）
　　鍵山秀三郎(著) 亀井民治(編)

続掃除道

なぜ教師になろうと思ったの

宮城県　市岡（いちおか）　良庸（よしのぶ）



小学校で教育実習をしていたとき、教務主任に「なぜ教師になろうと思ったの?」と聞かれ、「子供が好きだからです!」…。

教務主任は、私の顔をまじまじと見つめました。当時私は「他になりたいものもないし、教師にでもなるか」と考えていたことが、顔に出ていたのでしょう。

教師になっても、子供は「面倒で厄介な存在だ」と感じていました。子供が面倒で厄介なのは、大きく羽ばたこうとしているからで、それを理解したのは、後のことでした。大きな荷物をしょって、細い足で厳しい山道を一歩一歩登り続ける子供たちを受け持ちました。子供一人一人のなかに、とても素敵な宝物があると分かったのも、教師をやっていくと決心してから、かなり時間が経ってからのことでした。

私の見える世界も少しずつ変わってきました。ゆっくりゆっくり成長してきた私が校長となり、教職員を導く立場になりました。校長だからといって、人間的に優れているわけではありません。少しでも油断すれば、傲慢さや不遜さが頭をもたげてきます。

「掃除は、人間が生活で書く答案だ。自分がどのくらいの代物であるかを示す人間の答案が掃除だ」と、東井義雄先生はおっしゃいました。

私の答案は、赤点だらけです。妻から「あなたはニセモノよ。私にはわかるの!」と厳しく諫められています。そんな薄っぺらい私に、神様が引き合わせてくださったのが、多賀城掃除に学ぶ会代表世話人の小畑貞雄さんです。

一人で長年、黙々とトイレ掃除に取り組む小畑さんに出会って、景色がまた少しずつ変わり始めました。そんな私も、２０２５年３月、役職定年を迎えます。

ステキな掃除の仲間から、多くを学ばせていただきながら、自分の立ち位置を確認しています。

ちいき通信



東北　郡山掃除に学ぶ会

創立１８９２年、福島県内最古の私立で多くの著名人を輩出してきた石川義塾高校。理事長の森涼さんは、掃除に学ぶ会の理念に共感し、２０１６年から毎年授業カリキュラムとして清掃活動をおこなっています。

これを郡山掃除に学ぶ会は全面支援し、世話人の鈴木和己さんは毎年４月、１年生対象に「掃除と仕事」と題した講話をしています。10月26日、第７回石川義塾高校清掃活動を開催。生徒さんはトイレに真摯に向き合い、「参加してよかった!」との感想と最高の笑顔をいただきました。（前川敦史）



中部　大正村掃除に学ぶ会

11月９日、明智中学校で開催、１１４名（生徒79名）が参加しました。明智中は、「魂の掃除に近づくための掃除プラン」「見つけ掃除の提案」など、掃除を大切にしています。トイレ掃除、床磨き、廊下のワックス掛けを実践。田中顧問が「ごみを拾うことは誰かが捨てた運を拾っている」との大谷翔平の言葉を紹介しました。

生徒会長は「掃除は、必要なもの、不必要なものを自ら選択し、自分を見つめ直すきっかけになる」と堂々と話しました。恵那市は生徒数減少を受け、再来年５つの中学校を統合し、明智中は来年が最後になります。（大木ひろみ）



中部　恵那神社お掃除

12月21日、岐阜県中津川市の恵那神社のお掃除に全国から26名が集まりました。恵那神社は天照大神ご生誕の地で、天照大神のへその緒と、親である伊邪那伎大神と伊邪那美大神をお祀りしている由緒ある格式高い神社です。

３月の祈年祭、９月の例祭前

初詣前の12月に、トイレと境内を掃除させていただいています。神々しい静けさの中、本殿前の樹齢千年の夫婦杉に魂が揺さぶられます。休憩時に、高野修滋先生のキッチンカーで熱々のぜんざいがふるまわれ、みなが笑顔になりました。

掃除後は、鍵山相談役も療養されたメダカの学校で、無農薬の美味しい食事をいただき、宿泊し、翌日は約19万基のお墓がある名古屋市平和公園のトイレ掃除をおこないました。（大塚久利）

関西　奈良掃除に学ぶ会

10月19、20日、県立二階堂高校で第26回年次大会を開催。本年度校長先生が交替されましたが、現校長も前校長も一緒に参加され、教職員9名、元教職員3名、他校教職員4名、57名の参加、利会長は出張先のルーマニアから直接真夜中に入りました。

4班で湿式床トイレを掃除。鍵山相談役直伝の床の拭き上げと排水溝に人差し指伸ばし雑巾を絞る方法を実演すると、若い先生の目は釘付けとなり、掃除道の心技が伝わった瞬間でした。

大会テーマは「明日を拓こう」。



校長先生の志とともに実習会場が引き継がれ、若い参加者が3割以上の、明日を拓く意義深い年次大会でした。（羽根康英）

関西　京都新洗組

2008年発足の京都新洗組は、10月26日に16周年記念大会を開催、77名で高瀬川を掃除しました。東京から、慶応大学生7名と、2代目隊長吉野将史さんも駆けつけました。

掃除の後、道具倉庫を置くザ・ゲートホテル京都の自彊室で、テーマ「シン時代の社会貢献活動について考える」のパネルディスカッションを行いました。パネリストは、8代目隊長二宮陽子さん、慶応大学オイコスプロジェクトの光吉尊さんと佐藤直輝さんです。オイコスプロジェクトは、ホームレスと子どもの貧困に、食の提供を通じて支援を行っています。掃除を通して内観された意見に拍手が湧きました。（大西由香）



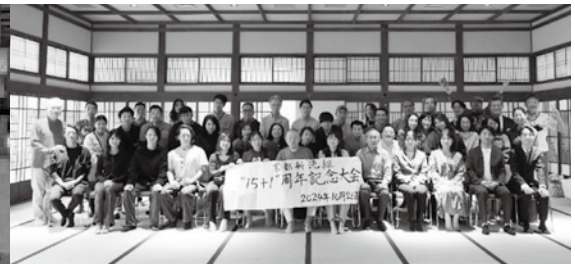
関西　神戸三宮掃除に学ぶ会

11月27日、第200回に28名が参加。2007年4月発足の当会は、高寺生也さんが、西宮掃除に学ぶ会の代表佐藤弘一さんと2人で始めました。誰でも参加できる平日第4水曜日6時に、サンキタ広場でゴミ拾いをしています。

朝活としての参加者が増え、近年はインターネットで参加者を募集し、クリスマスゴミ拾い、企業のボランティア研修などの活動もしています。11月15日は記念パーティーを開催、鍵山相談役のDVD「感動を売る経営」を鑑賞し、インド・ネパール料理で交流を深めました。（松田泰英）

関西ブロック大会

12月7、8日、第15回関西ブロック大会in滋賀を、テーマ「美しい日本の心を紡ぎたい　三井で奏でる掃除道」で開催。会場の圓満院は皇室と結びつきの深い格式あるお寺です。開会式で京都新洗組によるコラスに聴き入り、琵琶湖に魅せられてアメリカから移住された風景画家ブラウン・ウイリアムズ氏から「循環と浄化」について講演をいただきました。掃除実習は114名、9班で実施。「掃除は心を浄化し自分らしさを取り戻し、本来の調和ある生き方に繋がる」ことに気づかされた素晴らしい大会でした。（髙田二郎）



関西　関西若手研修会

11月23、24日新宮運送の木南一志さんのもとで、第12回若手研修会を実施、全国から若手6名が集



まりました。

1日目は鍵山秀三郎著『正しく生きる』を課題図書で議論、2日目は街頭清掃を行ない、様々な角度からの問いかけを通して日々の掃除を振り返る機会となりました。その後会社見学をし、実践人の家の福永道子さんに特別講話をいただきました。森信三先生とのエピソードから、教育に対する真剣さと愛の深さをひしひしと感じました。鍵山掃除に対する思いが深まった濃い2日間になりました。（時政和輝）

九州　筑豊掃除に学ぶ会200回

2006年に始まった当会は、第200回を迎えました。9月28日の記念式典に37名が参加、動画「筑豊掃除の歩み」をご覧いただき、羽根康英さん（奈良掃除に学ぶ会）に演題「出逢い、ドラマ、感動！」で講演いただきました。

翌29日は、稲築西義務教育学校（嘉麻市）で47名が掃除実践。コロナ以降、学校をお借りすることが難しいなか、福田隆光先生のご尽力で勤務校をお借りしました。汚れの付きにくい新型便器にも尿石や水垢がしっかりついており、ナイロンタワシで丁寧に磨き、スペースショットで壁や床、鏡を磨き上げ、トイレ全体が輝きました。最後は、福田先生の謙虚な謝辞に、一同感動しました。（廣瀬透）



九州　九州ブロック年次大会

11月2、3日に開催。研修会には43名が参加、講演「わたしの掃除道」先川孝徳様（広島掃除に学ぶ会）、シンポジウム「掃除に学ぶ」（パネリスト：利会長、白鳥副会長）、そして「トイレ掃除見直し」の説明を行ないました。

暴走族撲滅という困難な問題への挑戦を通して、先川様は「行動し続けるしかない」と言われました。

2日目の福岡市立那珂中学校での掃除実践には46名が参加。乾式床の新型トイレ掃除に、自然系洗剤「スペースショット」「ハルト」を使いました。先生方から、「素材を傷つけないように汚れを落とす工夫は教育そのもの」との感想がありました。主催者の福岡便教会中尾康二先生の心のこもった挨拶で締めくくりました。（廣瀬透）





朴の森　慈愛の里開所式

12月19日、朴の森の保育施設「慈愛の里」の開所式に、約70名が参加しました。夏目漱石や山岡鉄舟らも参禅した鎌倉円覚寺の由緒ある座禅道場「濟陰庵（さいいんあん）」を移築し、山口県の職人さんの技で再建した建物です。古い木材を可能な限り活かし、木の香りやぬくもりを感じる施設です。

鍵山幸一郎代表が施設を紹介され、円覚寺横田南嶺管長から「禅の教えに学ぶ」と題した記念講話をいただきました。今年4月から開園、保育理念は「凡事徹底―あいさつ、履きものをそろえる、掃除、腰骨を立てる」です。親子でわくわくする次世代の育成が始まります。（編集室）

静岡便教会

大淵街道おもてなし清掃

「小さな親切」実行章受章

12月15日（日）、第20回大淵街道おもてなし清掃（主催大富士病院）に50名（うち大淵中学校35名）。クリスマスごみ拾いを兼ね、サンタ帽をかぶっての掃除です。年末30日の「第11回富士山女子駅伝」のアンカー区間、富士総合運動公園入口交差点付近をきれいにしました。

「小さな親切」運動静岡県本部より、2022年から大淵街道おもてなし清掃を続けてきた、大富士病院と富士市立大淵中学校に、「小さな親切」実行章が贈られました。（柿島由和）





川柳こころの散歩道（13）

犬と人の関わりの歴史は古く、なんと1万5千年前にはすでに人は犬を飼っていたとか。犬は人間の最も古い親友と言えそうですね。

川柳ワンポイントアドバイス

「意外性を突く」

△甘えたの犬から順に懐きだす
（大阪市／川端日出夫）

「甘えたの犬」がすりすりと懐いてくるのは当然。川柳では予想できる当たり前ではなく、予想外のことを詠んでおもしろい。意外性を突いてみましょう。

○添削句
甘えたの犬から順に牙を剥く

原句とは意味が真逆。甘えてくるからと気を許していたら、思いがけず牙を剥いてくるとは。これは「犬」を詠んではいますが、人間の世界にもなぞらえてみることもできます。このように、川柳では表の言葉の意味とは別に、現実を暗喩する面白さもあるのです。

＊お題「犬」入選作　14名40句

犬小屋の朽ちた木の板頭文字
（神戸市／吉田わこ）

・同じ体験のある人ならきっとほろりとなる句。主のいない犬小屋が悲しい。

負け犬の本気で望む志望校
（京都市／平　里彩）

・思わずエールを送りたくなります。負け犬の本気に勝る力はないはず。

犬と見る稜線上の初日の出
（泉佐野市／古谷りり）

・静かな幸せを詠う句。愛犬と無事新年を迎えた喜びが伝わります。

レトリバー大きな体すり寄せる
（東京都／川野士郎）

夫婦仲犬のおかげの我が家です
（高槻市／岡本　悠）

散歩する犬と似ている長い顔
（草津市／宇野弘子）

しっぽでね喜怒哀楽を気づいてよ
（松戸市／佐藤　誠）

二刀流犬の散歩とゴミ拾い
（仙台市／村上幸宏）

吠えまくる犬に尻尾を振っている
（大阪市／川端日出夫）

53号お題「土」（3／15締切）
54号お題「赤」（6／15締切）
s.f777.ikenaga@gmail.comまで。
ご一緒にLet's川柳！
中川千都子（なかがわちづこ）
心理カウンセラー、川柳作家。
川柳専門誌『現代川柳』編集長

日本を美しくする会　本部世話人(理事)名簿

	役職(担当)	氏名	会社名	〒	住所	電話	FAX
理事	会長	利　哲雄	日本企画（株）	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
理事	副会長	白鳥　宏明	白岩運輸（株）	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田729-36	0557-37-9327	0557-37-8058
理事	副会長・事務長	千種　敏夫	(有)エムシイエス設計	194-0043	東京都町田市成瀬台2-30-14-C303	042-739-1926	042-739-1927
理事	財務担当部長	塩貝　久	クリーンテックシオガイグループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
理事	広報担当部長	中島　セイジ	(株)QB総合研究所	111-0024	東京都台東区今戸1-2-10 JKビル1F	03-6802-4788	03-6802-4789
理事	北海道ブロック長	田村　健一	北ミート（株）	007-0826	北海道札幌市東区東雁来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
理事	副*東北ブロック長	冨田　浩志	(株)とみひろ	990-0031	山形県山形市十日町4-1-3	023-635-1212	023-635-1228
理事	関東ブロック長	前濱　勝二		400-0404	山梨県南アルプス市古市場250-3	055-287-6368	055-287-6368
理事	中部ブロック長	杉浦　三代枝	スギ製菓（株）	447-0857	愛知県碧南市大浜上町3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
理事	北陸ブロック長	松木　延倫	土地家屋調査士事務所	918-8104	福井県福井市板垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
理事	副*関西ブロック長	下　正晴	(株)丸金	577-0815	大阪府東大阪市金物町5-13	06-6724-1055	06-6721-9009
理事	中国ブロック長	小西　敏之		710-0803	岡山県倉敷市中島173-9	090-4800-0524	086-465-3788
理事	四国ブロック長	田中　正志	ギノー味噌（株）	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田松ノ隣345-1	089-984-2135	089-984-7300
理事	副*九州ブロック長	廣瀬　透	(有)学優舎	827-0003	福岡県田川郡川崎町1	0947-72-6298	0947-72-5599
理事	沖縄ブロック長	石川　元義	(株)いしかわ文明堂	903-0104	沖縄県中頭郡西原町字兼久66	098-835-8001	098-835-8177
理事		竹花　豊	おやじ日本	150-0043	東京都渋谷区道玄坂1-2-3-17階	03-3499-1877	03-3499-1877
理事	顧問	田中　義人	東海神栄電子工業（株）	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4414	0573-26-5040
理事	顧問	伊藤　信幸	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
監事		鍵山　幸一郎	(株)幸栄企画	154-0001	東京都世田谷区池尻2-37-12-701	03-5712-8808	03-5712-8810

(注)「副*」副会長

各地　代表世話人名簿

	会の名称	代表世話人	会社名	〒	住所	電話	FAX
海外	ブラジル	利　哲雄	日本企画（株）	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
	中国	陳　暁麗	泰邦（株）	540-0012	大阪府大阪市中央区谷町3-4-5-801	06-6966-0028	06-6966-0029
	アメリカ	塩貝　久	クリーンテックシオガイグループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
	台湾	秋山　浩司	東海神栄電子工業（株）	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
	北海道	ブロック長　田村　健一					
1	札幌	田村　健一	北ーミート(株)	007-0826	北海道札幌市東区東雁来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
	東北	ブロック長　冨田　浩志　副ブロック長　柳田　聡					
2	青森	中村　ゆう	(株)三和堂内	038-0003	青森県青森市大字石江字三好69-1	017-718-1721	017-718-1721
3	秋田	佐藤　正俊		010-0821	秋田県秋田市濁川字井戸尻45-8	080-8204-4090	−
4	岩手	鈴木　陽介	(税)ランニングパートナーズ	025-0097	岩手県花巻市若葉町2-18-16	019-606-3115	019-606-3133
5	宮城	柳田　聡	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
6	多賀城	小畑　貞雄		985-0832	宮城県多賀城市大代1-13-3	022-364-4027	022-364-4027
7	山形	金子　昌弘	(株)エム・エス・アイ	990-2473	山形県山形市松栄1-5-7	023-647-3966	023-647-3967
8	会津	五十嵐新典	(株)山新商店	965-0059	福島県会津若松市インター西76	0242-23-1414	0242-22-1833
9	たむら	白石　高司	(株)白石モータース	963-4312	福島県田村市船引町船引字城ノ内64	0247-82-0232	0247-82-0215
10	郡山	佐藤　克敏	(株)ヨークベニマル内	963-8543	福島県郡山市谷島町5-42	024-983-3100	024-983-3125
	関東	ブロック長　前濱　勝二　副ブロック長　波多野　勝彦　渡辺　栄司　中鉢　悟　古旗　達也　原田　孝之					
11	茨城	小倉　和良		319-0106	茨城県小美玉市堅倉1-2	0299-48-0319	0299-48-0319
12	古河	田口　精二	シューズサロンタグチ	306-0037	茨城県古河市錦町1-82	0280-22-0475	0280-22-0465
13	栃木	原田　孝之	(株)mikan	329-0114	栃木県下都賀郡野木町野木2061	0280-56-0011	0280-56-0021
14	足利	福田　茂夫	(株)ヒューマンネットワーク	326-0826	栃木県足利市借宿町281-12	0284-73-1270	0284-73-2757
15	新潟	清水　伸	(株)博進堂	950-0807	新潟県新潟市東区木工新町378-2	025-274-7755	025-274-7679
16	十日町	丸岡　武	(株)村山土建	948-0031	新潟県十日町市本町1-71-1	025-752-3721	025-752-3891
17	寺泊	菊地　正明		940-2523	新潟県長岡市寺泊田頭700-2	0258-75-3365	0258-75-3365
18	埼玉	大川　浩司		330-0802	埼玉県さいたま市大宮区宮町4-69-1	080-6522-9099	
19	京葉	木村　智博		276-0033	千葉県八千代市八千代台南1-16-6-206	090-8949-0097	
20	山武	野老　真理子	大里綜合管理（株）	299-3236	千葉県大網白里市みやこ野2-3-1	0475-72-3473	0475-72-4001
21	れいたく	冨田 裕之	モラロジー研究所	277-0065	千葉県柏市光ヶ丘2-1-1	047-173-3325	047-173-3324
22	茂原	御園　和也	御園建設(株)	297-0029	千葉県茂原市高師521-6	0475-23-3732	0475-24-3481
23	東京	渡辺　栄司	ワタケイ紙器(株)	136-0072	東京都江東区大島2-9-28	03-3682-6074	03-3682-6108
24	日野	惟住　浩太郎		191-0032	東京都日野市三沢1508-10	042-594-7730	042-594-7730
25	神奈川	中鉢　悟	中鉢建設（株）	241-0001	神奈川県横浜市旭区上白根町744-4	045-954-3497	045-954-3613
26	大和	山崎　貞雄	(株)ニッコー	242-0025	神奈川県大和市代官1-10-3	046-269-0217	046-269-0284

	九州	ブロック長　廣瀬　透	副ブロック長　鎌田　安典(連絡先　鎌田　善政に同じ) 中尾　康二				
77	北九州	大下　英勝	新星電機(株)	805-0008	福岡県北九州市八幡東区枝光本町7-7-901	093-980-7375	093-980-7375
78	筑豊	土居　幸則	筑豊住設サービス	820-0702	福岡県飯塚市平塚258-99	0948-72-1492	0948-72-1492
79	糸島	馬渡　誠	浮岳さん	819-1116	福岡県糸島市前原中央2-7-8-901	090-4583-7773	092-846-5288
80	筑後・八女	矢加部　尚武	(有)アークシティ	833-0012	福岡県筑後市溝口762-1	0942-48-5531	0942-53-6777
81	大分	矢野　雅則	合同会社　矢野商店	870-1137	大分県大分市宮崎台3-2-2	097-567-1772	097-567-1772
82	日田	長野　次郎	(株)光会館	877-0071	大分県日田市中本町7-12	0973-26-3077	0973-23-0158
83	熊本	蓑田　修治		860-0061	熊本県熊本市西区上高橋2-16-15	090-3328-1150	096-329-8308
84	八代	松永　謙悟	ふじ彩 (株)	866-0873	熊本県八代市横手町1680-2	080-6428-5942	0965-35-8804
85	人吉	田中　裕二	(株)リーな21	865-0005	熊本県人吉市上青井120-4	0966-22-1123	0966-22-1103
86	宮崎	奥野　幸子		880-0944	宮崎県宮崎市江南2-31-14	0985-51-3788	0985-52-7978
87	長崎	梅元　建治	ナガサキベイデザインセンター	850-0911	長崎県長崎市東山手町8-18	095-820-5598	095-820-5598
88	佐世保	前田　琢也	(株)セントラルホテル佐世保	857-0872	長崎県佐世保市上京町3-2	0956-25-0001	0956-22-8435
89	鹿児島	鎌田　善政	鎌田建設 (株)	899-4462	鹿児島県霧島市国分敷根141	0995-46-3000	0995-46-3114
90	さつま川内	小城　年久	小城製粉 (株)	895-0041	鹿児島県薩摩川内市隈之城町1892	0996-22-4161	0996-20-3973
91	指宿えい	土橋　真也	めぐみ写真館	891-0701	鹿児島県南九州市頴娃町郡307-3	0993-36-0148	0993-36-0510
92	徳之島	安田　司		891-7102	鹿児島県大島郡徳之島町亀徳986-8	090-2519-9308	
93	とんぼろ	冨吉袈裟右衛門		811-2247	福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2-4-3	090-3190-5490	
	沖縄	ブロック長　石川　元義	副ブロック長　川畑　文夫　佐和田　健二				
	ブロック長	石川　元義	(株)いしかわ文明堂	903-0104	沖縄県中頭郡西原町字兼久66	098-835-8001	098-835-8177
94	やんばる	喜瀬　朝夫	(有)朝日興業企画	905-0021	沖縄県名護市東江5-9-23	0980-52-1588	0980-52-5375
95	沖縄中部	川畑　文夫	(有)カワバタ	904-2153	沖縄県沖縄市美里5-13-12	098-937-9122	098-938-8156
96	沖縄南部	佐和田　健二	(株)てこだ	901-2104	沖縄県浦添市当山2-5-6	098-943-3922	098-879-1505

便教会　名簿

	地域	会名称	代表者	〒	住所	電話	FAX
1	宮城	宮城便教会	村上　幸宏	983-0006	宮城県仙台市宮城野区白鳥2-15-10	022-258-4641	022-258-4641
2	群馬	群馬便教会	新井　国彦	370-0042	群馬県高崎市貝沢町447	090-8871-6929	
3	東京	東京便教会	山﨑　敏哉	201-0013	東京都狛江市元和泉1-19-4-210	080-3012-1519	
4	埼玉	埼玉便教会	村田　陽	340-0006	埼玉県草加市八幡町64-3	090-9146-2626	
5	静岡	静岡便教会	柿島　由和	416-0947	静岡県富士市宮下414-2	090-9932-5969	
6	長野	長野便教会	太田　智明	383-0021	長野県中野市西2-9-2	090-2238-2934	
7	愛知	愛知便教会	高野　修滋	445-0802	愛知県西尾市米津町天竺桂27	090-4215-1727	
8	大阪	大阪便教会	西橋　聖次	538-0044	大阪府大阪市鶴見区放出東1-24-24	090-7309-4821	
9	兵庫	兵庫便教会	木田　重果	665-0034	兵庫県宝塚市小林5-3-43-412	090-4293-3428	
10	京都	京都山城便教会	小笹　大道	602-8173	京都府京都市上京区金馬場町163	090-8467-9638	
11	三重	伊勢便教会	上野　祐一	516-0043	三重県伊勢市藤里町68-207	080‐1615-7317	0596-65-7209
12	九州	福岡便教会	泊　宏治	819-0036	福岡県福岡市西区吉武403-23	090-2963-3951	
	日本を美しくする会　本部事務所			160-0023	東京都新宿区西新宿6-12-6-601	03-6304-5880	03-6304-5990

本書を読んでくださった方へ

「子どもたちに体験させたいな」「自分もやってみたいな」とお感じになりましたら、
まずこの名簿の「各地の代表世話人」あるいは「便教会の代表者」に連絡をされませんか。
どうぞ、勇気をもって一歩を踏み出してください。

●全国の先生方へ

「子どもたちに体験させたいな」と希望される先生へ。
時間は60〜180分。準備物は、濡れてもよい靴、マスクなど。
詳細はご相談です。

●一般の方へ

掃除は「自己修養」が本題ですので、「ひとり掃除」でも結構ですが、同じような気持ちを持つ人との活動は、より楽しいものになると思います。



絵　青田菜生

各会の代表世話人、便教会の代表者の方へ

もし先生や一般の方から問い合わせがありましたら、ぜひ丁寧に温かく迎えてあげて下さい。
掃除の活動が、教育分野や一般に広まるために、ご支援のほどよろしくお願い致します。

27	山梨	前濱　勝二		400-0404	山梨県南アルプス市古市場250-3	055-287-6368	055-287-6368
	中部	ブロック長　杉浦　三代枝	副ブロック長　白鳥　宏明　木下　豊				
28	伊東	白鳥　宏明	白岩運輸 (株)	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田729-36	0557-37-9327	0557-37-8058
29	静岡	杉井　保之	(株)オリジン・コーポレーション	425-0041	静岡県焼津市石津679	054-656-2040	03-6674-2451
30	磐田	金原　一平	キンパラ(株)	438-0086	静岡県磐田市見付1963-11	0538-35-5404	0538-34-0191
31	森町	榊原　淑友		437-0026	静岡県周智郡森町一宮94	0538-89-7810	0538-89-7810
32	浜松	黒柳　誠	(一社)未来学校	434-0042	静岡県浜松市浜名区小松906-1	080-4166-8798	−
33	小布施	木下　豊	文屋	381-0204	長野県上高井郡小布施町飯田45	026-242-6512	026-242-6513
34	中南信	宮之本　伸		390-0816	長野県松本市中条13-3-12	070-2665-2077	−
35	中津川	加藤　景司	(株)加藤製作所	508-0011	岐阜県中津川市駒場447-5	0573-65-4175	0573-65-4177
36	大正村	田中　義人	東海神栄電子工業 (株)	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
37	豊橋	印南　道孝		440-0025	愛知県豊橋市井原町45-7	0532-62-0401	0532-62-0401
38	豊田	古井　弘二	(株)道千	471-0013	愛知県豊田市高上1-6-7	0565-80-1681	0565-80-3301
39	西三河	杉浦　三代枝	スギ製菓(株)	447-0857	愛知県碧南市大浜上町3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
40	名古屋	大塚　久利		464-0846	愛知県名古屋市千種区城木1-25-2	090-8957-3632	052-751-7558
41	三重	伊東　俊一	(有)南勢建築設計	516-0035	三重県伊勢市勢田町580-3	0596-25-7667	0596-25-8201
	北陸	ブロック長　松木　延倫	副ブロック長　市村　昭代史　藤本　雅明				
	副ブロック長	市村　昭代史	村昭繊維工業 (株)	929-1332	石川県羽咋郡宝達志水町北川尻73	0767-28-2421	0767-28-3773
42	おやべ	藤本　雅明	ふじもと自力研究所	932-0055	富山県小矢部市西町2-28	0766-68-0563	0766-68-0563
43	福井	松木　延倫	土地家屋調査士	918-8104	福井県福井市坂垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
44	石川	森川　和重	協同組合土質屋北陸	920-0059	石川県金沢市示野町西7	076-268-4666	076-268-4510
45	かが能美	山口　健次	(有)山口陶業社	923-1121	石川県能美市寺井町レ131	0761-57-1045	0761-57-1040
46	モナの森	岸野　守雄	箔里仏具製作所	923-0931	石川県小松市大文字町66	0761-22-1339	0761-23-3171
	関西	ブロック長　下　正晴	副ブロック長　田中　喜一朗　羽根　康英				
47	滋賀	後藤　敬一	滋賀ダイハツ販売(株)	520-3046	滋賀県栗東市大橋4-1-5	077-551-0081	077-551-0071
48	高島	川越　清司	(有)宏和商事	520-1623	滋賀県高島市安曇川町下小川420	0740-32-1091	0740-22-1577
49	彦根	田中　喜一朗		527-0107	滋賀県東近江市今在家町286	050-5802-1485	0749-45-1867
50	京都	時政　和輝		601-8411	京都府京都市南区西九条北ノ内町11	075-681-9166	075-662-0187
51	奈良	羽根　康英		639-2164	奈良県葛城市長尾282	0475-48-2682	0745-48-2682
52	大阪	下　正晴	(株)丸金	577-0815	大阪府東大阪市金物町5-13	06-6724-1055	06-6721-9009
53	泉州	丸山　春樹	(株)丸山製作所	597-0081	大阪府貝塚市麻生中942-1	0724-26-1575	0724-26-1575
54	和歌山	平松　裕司	平松接骨院	640-8125	和歌山県和歌山市島崎町7-5-3	073-425-9101	073-425-9101
55	西宮・三宮	松田　泰英	コウベ・プレシアス・パール	650-0033	兵庫県神戸市中央区江戸町98-1	090-9884-0616	
56	尼崎不尽	町田　豊彦		561-0853	大阪府豊中市服部南町2-11-18	090-1480-8022	06-6866-6105
	中国	ブロック長　小西　敏之	副ブロック長　岡本　淳治				
57	岡山	小西　敏之		710-0803	岡山県倉敷市中島173-9	090-4800-0524	086-465-3788
58	広島	井辻　栄輔	井辻食産(株)	731-0301	広島県安芸高田市八千代土師67-2	0826-52-7121	0826-52-7101
59	東広島	上野　和浩	上野物産(株)	739-0007	広島県東広島市西条土与丸3-1-15	082-423-2220	082-422-8022
60	福山・尾道	岩城　勇二	ソニー生命保険 (株)	720-0811	広島県福山市紅葉町1-19-4F	084-927-3731	084-927-3744
61	安芸高田	山田　正治	(株)杉野自動車	731-0523	広島県安芸高田市吉田町山手1346-1	0826-43-0600	0826-43-0707
62	三原	岡本　淳治		723-0052	広島県三原市皆実2-1-10-1103	090-1076-8358	
63	呉	中村　隆行		737-0003	広島県呉市阿賀中央4-1-13-705	090-9417-8970	
64	松江出雲	坂本　美由紀	みゆき農園	693-0011	島根県出雲市大津町1393-4	0853-21-1589	0853-21-1589
65	浜田江津	稲元　正敏		697-0003	島根県浜田市国分町600	0855-28-0574	0855-28-0574
66	益田	岡本　昇太	(株)キヌヤ	698-8503	島根県益田市常盤町4-38	0856-23-0865	0856-23-1131
67	萩	柴田　千恵子		758-0011	山口県萩市椿東4698-15	0838-22-9514	0838-22-9514
68	岩国	三好　祐司		743-0042	山口県光市宝町5-18	090-7991-8859	0833-71-3581
69	山口市	重枝　昭彦	朴の森　鍵山記念館	754-0894	山口県山口市佐山131-1-2	083-989-3884	083-989-3884
70	宇部	宮川　洋司		755-0083	山口県宇部市南小羽町1-8-7	080-2888-4678	0836-35-8207
71	下関	松村　久		751-0832	山口県下関市生野町2-18-6	083-252-4980	083-252-4980
	四国	ブロック長　田中　正志	副ブロック長　鍛谷　幸一				
72	香川	久保　勝是		762-0025	香川県坂出市川津町729	0877-45-1254	0877-45-1254
73	阿南	古川　博	古川運送(有)	779-1620	徳島県阿南市福井町吉谷54-1	0884-34-3070	0884-34-2868
74	徳島	鍛谷　幸一	(株)ふじや	779-3117	徳島県徳島市国府町日開字東456-2	088-642-0050	088-642-9888
75	愛媛	田中　正志	ギノー味噌(株)	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田345-1	089-984-2135	089-984-7300
76	四国中央	毛利　久美子		799-0101	愛媛県四国中央市川之江町515-1-103	0896-58-5665	0896-58-5665

ひろば

本号の入稿後、鍵山秀三郎様の訃報が入ってきました。急きょ記事を差し替えた点、お断りいたします。

【「清風掃々」第51号】読者の声

ナルコノン

・貴いお仕事に頭が下がります。
・関係ないと思っていたが、現代の社会問題を知ることができて良かった。

掃除の海外展開

・圧倒された。記録に残していただいて、感謝します。
・トップが下座に下りておこなう掃除と海外の見学者の多さに感服した。

多賀城のチャトラさん（ネパール人）

・日本との国際交流の懸け橋になってくださるとうれしいですね。

トイレ事情と掃除　スペースショット

・トイレ床が乾式に変わったり、いろんなデータが載っていて、とても良い。
・「トイレを傷つけない掃除」―「清風掃々」などによる啓発が浸透してきたのかと。

教育と掃除　佐古利南先生

・現場の苦悩やご努力がわかる実践に感心、生徒さんの「校長が誇り」に胸が熱くなります。
・停学生徒とのトイレ掃除、感動です。

ユースチャンネル　大友友理奈さん

・小学校6年とはとても思えない、素敵な内容でした。
・大友さんの作文は心に沁みます。子どもの感性はすばらしい。

「横浜G30」　中田宏参院議員

・連載が楽しみ、次を早く読みたい。
・掃除はしているが、ゴミ問題は十分に理解していなかった。

川柳

・ほっと一息つかせていただいています。

【同】執筆者様から

○ネパール人のチャトラさん

掃除参加間もない私が載り、大変嬉しく思います。読者の温かいメッセージに感謝申し上げます。記事に書いたことは、絶対に守りたいです。自分の回りから始め、日本から世界をきれいにする努力をしましょう。

○教育と掃除　佐古利南先生

私の原稿では大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。「清風掃々」は、最近ずいぶんと読み応えのあるものに変わってきました。ご労苦に心より敬意を払っています。

○大友友理奈さん感想文　恩師の兵庫県西村徹先生

大友さんの作文を掲載していただいてありがとうございます。もう15年前になります。懐かしく嬉しく拝読いたしました。